

2024年6月26日

各位

中道リース株式会社

**MEJAR サステナビリティソリューション連携を活用した
サステナビリティ・リンク・ローンによる資金調達について**

中道リース株式会社（代表取締役社長 関崇博）は、株式会社北海道銀行（代表取締役頭取 兼間祐二）及び本件の概要に貸付人として記載の金融機関とシンジケーション方式サステナビリティ・リンク・ローンの融資契約を締結し、本日付けで資金調達を実施しました。

本件は、MEJAR サステナビリティソリューション連携の枠組みを活用した取り組みであり、同連携として初となるシンジケーション方式のサステナブルファイナンスとなりました。同連携に参画する全6行が貸付人となっております。

（詳細は、ほくほくフィナンシャルグループ様の[ニュースリリース](#)をご確認ください。）

中道リースは、「中道リース Vision2030 地域・社会に元気と価値ある変化を届けます～あなたと目指すサステナビリティ～」からバックキャストした重要課題（マテリアリティ）として、「脱炭素・省エネの推進」・「持続可能な地域への貢献」等を掲げており、今後も地域に貢献できる様々な取り組みを実施してまいります。

本件の概要

組成金額	25億円
契約締結日	2024年6月20日
実行日	2024年6月26日
満期日	2029年9月29日
KPI	芙蓉ゼロカーボンシティ・サポートプログラム(※1)の適用契約社数
SPT	2024年度40社、次年度以降は前年度目標の10社増とすること
アレンジャー	北海道銀行
貸付人	北海道銀行、北陸銀行、七十七銀行、横浜銀行、広島銀行、東日本銀行
第三者評価機関	株式会社格付投資情報センター

※1 芙蓉ゼロカーボンシティ・サポートプログラムとは、「2050年までに温室効果ガス又は二酸化炭素の排出実質ゼロ」を目指すゼロカーボンシティ施策を後押しする目的で芙蓉リースグループが設立した寄付金付き優遇ファイナンスプログラムです。

以上

【お問い合わせ先】

中道リース株式会社 財務部 佐々木
TEL 011-280-2266